

2026年が始まり、一段と寒さが厳しくなってきました。  
皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は11月に開催された国立病院総合医学会について紹介させていただきます。  
国立病院総合医学会とは全国の国立病院機構の先生方が集まる学会で毎年研修医も多く参加させていただいており、2025年は1年目5名、2年目3名が金沢で開催されたこの学会で発表しました。

実際に参加した研修医からは、「他院の方と直接意見交換を行うことができ、施設毎の工夫や独自の取り組みの違い、興味深い症例経験を学ぶことができた」、「初めての学会演題発表で緊張したが、学びと楽しさのある学会だった」、「日常診療を見つめ直す大きな刺激となった。今回の経験を糧に、今後の診療の質の向上を目指し、次回以降の学会発表へと繋げていきたい。」等の声が挙がりました。

このように横浜医療センターでは自分のペースで病院外でも学びを深められる機会があります。そして何よりも指導医の先生方、コメディカルの方々のご協力も多く、とても充実した研修環境が整っているなと感じる毎日です。

「医師は一生勉強」とよく言われますが、日々の診療に加え、このような学会に参加させていただくことや頑張っている同僚の姿を見て「まだまだ勉強しなければ」と強く感じます。今後も学び続ける姿勢を忘れずに診療に取り組んで行きます。

